2026　年度　　授業概要

科目名		精神障害治療学実習			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間　（1単位）	配当学年・時期	作業療法士科3年			必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

本講座では、各種の精神障害に関する基礎知識と、作業療法の実際を教授する。また、シナリオ学習、事例（モデル）学習を通じて作業療法の評価（ＩＣＦの整理）と治療に関する思考過程を深めることを目的とする。

〔授業全体の内容の概要〕

精神障害を持つ患者に対する治療法やケアの実践を通じて、精神障害の理解を深め、適切な治療・支援方法を習得することを目的とする。

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕

・様々な精神障害について、疾病の特徴を述べることができる。
・様々な精神障害の作業療法について、回復段階とそのアプローチ方法について、大まかにでも説明することができる。

回数	講義内容
1	オリエンテーション
2	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース
3	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース
4	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース
5	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース
6	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース
7	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース
8	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース
9	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース
10	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース
11	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース
12	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース発表
13	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース
14	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース
15	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース
16	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース
17	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース
18	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース
19	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース
20	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース
21	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース
22	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース
23	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース発表
	定期筆記試験

【　準備学習・時間外学習　】

【　使用テキスト　】

書籍名	著者名	出版社
作業療法学　ゴールドマスターテキスト　精神障害作業療法学	山口芳文	メジカルビュー社

【　単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）　】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする